

愛知県議会議員

— 自民党 2 期 —

神谷 和 利



文科省の公表によると24年度の不登校児童生徒数は過去最多、12年連続で増加しています。千人あたりの不登校数は、愛知県は国の平均より多く、豊田市は少ない傾向ですが、概ね小学校ではクラス

に一人、中学校ではクラスに二、三人という割合になります。

不登校は「問題行為」

ではありません。不登校は「結果」であって、多くの場合、心身のストレスや人間関係のトラブル、環境への適応

困難といった要因が積み重なった「状態」の表れです。決して本人が悪いわけではありません。不登校を「問題行為」とみなすと、登校させることが目的になり、本人の気持ちが置き去りにされがちに

スクール、オンライン学習、別室登校など、選択肢はすでに広がっており、最新のデジタル仮想空間を利用した「メタバース登校」という新たな取り組みも始まっています。

愛知県では25年度、不登校や中途退学の経験者が安心して学べる公立高校として注目されています。元は一般的な「学年制」の全日制高校だった学校を再編し、全課程「単位制」に移行、単位を取得すれば卒業可能で、課程をまたいで授業を選択することもできます。たとえば、定時制に在学している生徒が通信制の授業を受けるなど、「学びたい意欲」に合わせた柔軟な履修ができるのです。

学びたい気持ちを叶えられる環境を

あります。大切なのは「学校に行くか」ではなく「その子が安心して生きられるか」です。

教育の目的は「学校に行くこと」ではなく「学ぶこと」であり、多様な学び方を認めることが重要です。フリー

多様な学習ニーズをもつ生徒にとって学びやすい高校として、全日制・昼間定時制・通信制の三課程をフレキシブルに行き来して学べる新しいタイプの高校「フレキシブルハイスクール」を開設しました。

普通に通学せずとも学びたい気持ちを叶えられる環境をつくってあげることが重要です。

た。不登校や中途退学の経験者が安心して学べる公立高校として注目されています。元は一般的な「学年制」の全日制高校だった学校を再編し、全課程「単位制」に移行、単位を取得すれば卒業可能で、課程をまたいで授業を選択することもできます。たとえば、定時制に在学している生徒が通信制の授業を受けるなど、「学びたい意欲」に合わせた柔軟な履修ができるのです。